

Another Morning Festival 2024 in Fukui

- 子どもたちの医療、教育、福祉、芸術をみつめて、行動する -

事業責任者： 福元 進太郎（医学部・助教）

概 要	
2024年11月23日、24日の2日間、福井大学 文京キャンパスで、「子どもたちの医療・教育・福祉・芸術」をテーマにしたフェスティバルを開催した。 1日目は、子どもから大人までだれでも参加できるイベントで、子どもたちによるステージ（音楽、ダンス、演劇、ファッションショー）、子どもの支援に関わる諸団体によるブース出展、児童精神科医による特別講演を実施し、多くの来場者で賑わった。 2日目は、子どもに関わる多職種の支援者による講演会・座談会を実施した。職種や職場の垣根を超えて様々な分野について学びを深め合い、今後のよりよい連携の足掛かりを作ることができた。	
関連キーワード	子ども、医療、教育、福祉、芸術、多職種連携、多機関連携

事業の背景および目的

事業責任者は、児童精神科医として児童思春期の外来および入院治療に関わっているが、子どもたちの心身の健康のためには、医療のみでなく福祉や教育といった様々な分野との連携が重要であると感じている。また、児童養護施設や特別支援学校で子どもたちと一緒に楽器演奏を楽しむ活動を行っており、芸術活動によるメンタルヘルスや自尊心上の効果を強く感じている。

各機関において、多職種カンファレンスなどが開かれていることはあるものの、現場の支援者からは、「ほかの分野の関係者が、どういったことを実際にやっているのか、よく分かっていない」といった声を多く耳にした。子どもに関わる支援者が「職種の垣根を超えて」学びを深め合うことがよりよい連携にとって重要と考え、2021年4月に研究会を立ち上げた。医師（精神科、小児科、産婦人科、内科）、看護師、養護教諭、放課後児童クラブ職員、大学教員、音楽療法士、児童養護施設職員、精神保健福祉士といった多職種メンバーで運営し、オンラインでの講演会を定期開催し、多職種で学びを深め合い、活発な質疑応答を行っている。また、当事者の視点を大切に、子どもの声・想いがきこえてくるような講演を目標にし、現場で活動している支援者を中心に講演を依頼している。これまでに全国各地から1800名以上の参加があり、こうした多職種での学習会の重要性、ニーズを強く感じている。

2023年12月には、福井大学 文京キャンパスで、「Another Morning Festival 2023 in Fukui ～子どもたちの医療、教育、福祉、芸術をみつめて、行動する～」を対面イベントとして開催した。医療機関（精神科、小児科、看護師、心理士、ソーシャルワーカー）、教育機関（学校教諭、養護教諭、特別支援学校、教育委員会）、福祉機関（児童相談所、児童養護施設、放課後児童クラブ）、法務省、学生団体、自助グループなどといった施設から、計80名が参加した。様々なテーマの講演会で学び合い、質疑応答をして交流を深めた。また、特別支援学校の子どもの作品展示・販売、就労支援事業所の製品販売、障害をもつ当事者グループによるコンサートを行った。本事業は、上記のイベントをさらにパワーアップさせた催しとして企画した。

事業の内容および成果

<事業の内容>

講演会：子どもたちの医療・教育・福祉・芸術など様々な分野に関わる支援者による講演を実施した。

座談会：医療関係者、教育関係者、福祉関係者によるトークイベントを開催し、多職種による連携を深めた。

ステージ：子どもたちによる音楽、ダンス、演劇、ファッションショーなどを実施した。

ブース出展：子どもの支援に関わる諸団体によるブース出展、大学の部活・サークルによる作品展示を実施した。

<事業の成果>

- ・地域の子どもから大人まで多くの来場があり、芸術を楽しむ場、余暇活動の場、学びの場を作ることができた。
- ・参加者それぞれが、子どもに関する様々な分野について学びを深め、各職場での実践に役立てることができる足掛かりを作ることができた。

- ・支援者同士が交流を深め、「顔の見える」関係になることで、他機関との連携など日々の業務がよりスムーズになり、結果的に子どもたちにとって大きな利益となる。

- ・ステージ発表、作品展示を行い、子どもたちが輝く場をつくることで、自尊心の向上、心身の健康を高めることを目指した。また、参加者に、子どもたちの輝き・強さを感じてもらえる機会を作ることができた。

- ・福井県内の6大学（福井県立大学、福井医療大学、仁愛大学、福井工業大学、敦賀市立看護大学、福井大学）の教員による講演を実現し、大学同士の親睦を深めることができた。今後は本事業のようなイベントを他大学でも開催し、さらに連携を広げていくことを検討している。

参考文献・添付資料および特記事項等

イベントフライヤー

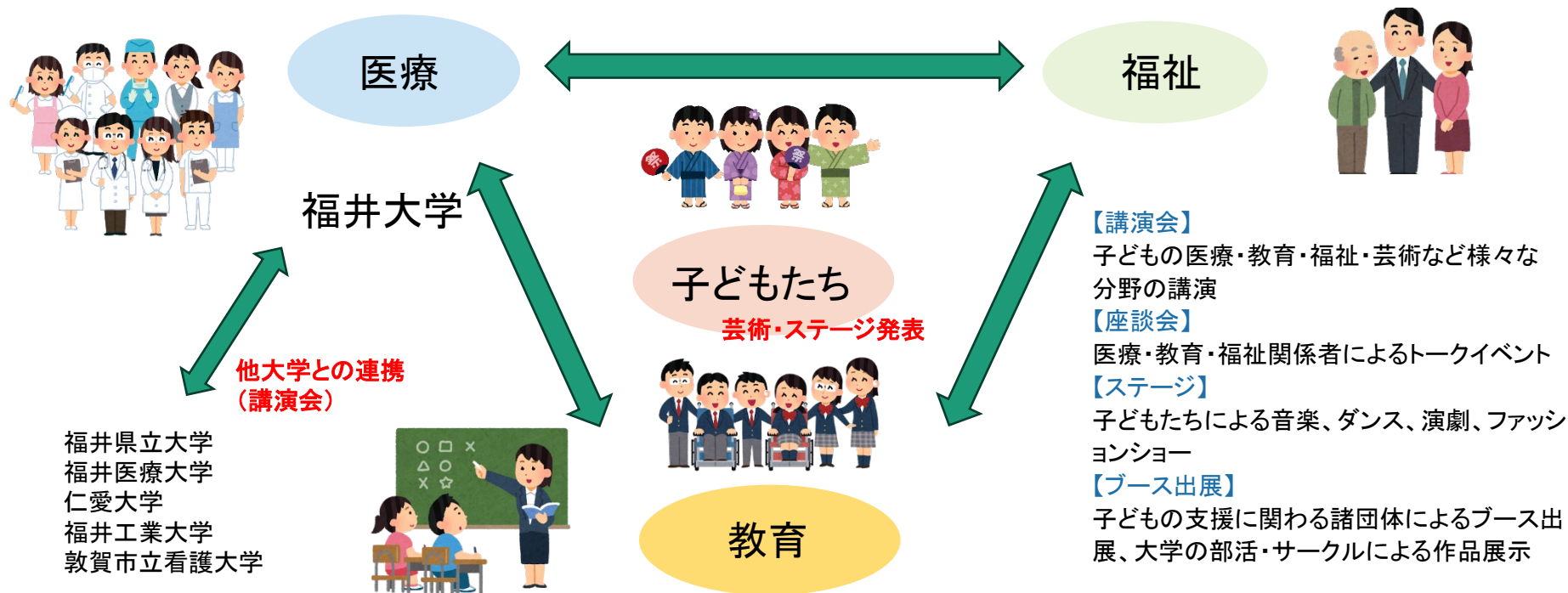
事業名称: Another Morning Festival 2024 in Fukui

- 子どもたちの医療、教育、福祉、芸術をみつめて、行動する -

事業責任者： 福元進太郎（医学部・助教）

- ・2024年11月23日、24日の2日間、福井大学 文京キャンパスで、「子どもたちの医療・教育・福祉・芸術」をテーマにしたフェスティバルを開催
- ・1日目は、子どもから大人までだれでも参加できるイベントで、子どもたちによるステージ（音楽、ダンス、演劇、ファッションショー）、子どもの支援に関わる諸団体によるブース出展、児童精神科医による特別講演を行った
- ・2日目は、子どもに関わる多職種の支援者による講演会・座談会を実施し、職種や職場の垣根を超えて様々な分野について学びを深め合った

【関連キーワード】子ども、医療、教育、福祉、芸術、多職種連携、多機関連携



- ・地域の子どもから大人まで、芸術を楽しむ場、余暇活動の場、学びの場を作ることができた。
- ・参加者それぞれが、子どもに関する様々な分野について学びを深め、各職場での実践に役立てることができる足掛かりを作ることができた。
- ・支援者同士が交流を深めて顔の見える関係になり、他機関との連携などがよりスムーズになり、結果的に子どもたちにとって大きな利益となる。
- ・子どもたちが輝く場をつくることで、自尊心の向上、心身の健康を高めることを目指した。参加者に、子どもの輝き・強さを感じてもらえた。
- ・県内の6大学（福井県立大学、福井医療大学、仁愛大学、福井工業大学、敦賀市立看護大学、福井大学）の教員による講演を実現し、大学同士の親睦を深めることができた。今後は本事業のようなイベントを他大学でも開催し、さらに連携を広げていくことを検討している。